

第1 監査の対象

公益財団法人春日井市健康管理事業団（以下「事業団」という。）

第2 監査の期間

平成29年9月25日から平成29年12月15日まで

第3 監査の方法

事業団における出納その他の事務が関係法令等に基づき適正に行われているかについて、都市監査基準（平成27年8月27日全国都市監査委員会制定）に準拠し、主として平成29年度の関係書類を調査するとともに、関係職員から説明の聴取及び現地調査を行った。

なお、監査は次のとおり主な着眼点を設定し、対象となる事項について調査を行った。

1 所管課に関する事務

- (1) 出資による権利は財産台帳に登録され、決算書類に適正に表示されているか。
- (2) 出資団体の経営成績及び財政状態を十分把握し、適切な指導監督を行っているか。

2 事業団に関する事務

- (1) 定款、経理規程等の諸規程は整備されているか。
- (2) 出資目的に沿った事業運営が行われているか。
- (3) 経営成績及び財政状態は良好か。
- (4) 会計経理及び財産管理は適切か。
- (5) 資金の運用は適切で、経費節減は図られているか。
- (6) 関係帳票の整備・記帳及び領収書等の証拠書類の整備・保存は適切か。

第4 監査の結果

事業団は、出資目的に沿って事業が運営され、調査を行った事項はおおむね適正に執行されていると認めた。しかし、注意を求める事項については、速やかに適切な措置を講じられたい。

なお、指摘事項は、業務の執行が法令等の定め反しているものなど重要と判断するものを是正事項とし、それ以外のは注意事項と区分した。

1 注意事項

(1) 事業団に関する事務

ア 契約履行の確認が適切でなかったもの

空調設備用自動制御機器保守点検において、点検結果の確認は行っていたものの仕様書に定められていた受託者からの報告書が提出されていなかった。

(総合保健医療センター)

第5 意見

地方自治法第199条第10項の規定に基づき、監査の結果に関する報告に添えて、経済性・効率性・有効性等の観点から次の意見を提出する。今後の事務の執行に当たっては、必要に応じて適切に対応されたい。

1 事業団に関する事務

健康づくり事業のさらなる推進を期待するもの（有効性）

事業団は、総合保健医療センター及び保健センターの管理・運営を通じて、休日・平日夜間急病診療や健診事業を実施するほか、市民の健康の維持、回復及び増進を支援し、春日井市の健康で明るい地域社会の形成に寄与するため、自主事業として健康づくり事業の推進に努めている。

この健康づくり事業では、重症化予防を主眼に人間ドック等受診者や市民に様々な事業を展開しており、体力測定や各種講習会等の実施回数や受講者数は年々増加している。こうした継続的な健康づくりの機会の提供は、市民の健康意識への高揚を促し、人間ドック受診勧奨はがきの発送や事業団機関誌の発行等の取組と相まって、人間ドック受診者数の増加にもつながっているといえる。

28年11月には、総合保健医療センターは、施設運営のための基本的体制、受診者の満足と安心、人間ドック健診の質の確保などについて高い評価を得て、日本人間ドック学会が実施する人間ドック健診施設機能評価の認証を取得していた。

については、今後も健康づくりの拠点として、全ての市民が生涯にわたって健康であり続け心豊かな生活が送れるよう、さらなる取組の充実に期待するものである。

第6 事業団の概要

1 概況

(1) 設立目的

事業団は、春日井市の設置する健康管理施設の管理をするとともに、春日井市の地域健康度の向上に寄与することを目的とする。

(2) 組織（平成29年8月1日現在）

ア 評議員会（評議員6名）

イ 理事会（理事長1名、副理事長1名、常務理事1名、理事6名）、監事2名

ウ 職員数40名（市派遣職員1名、事業団職員34名、嘱託職員5名）

(3) 事業内容

ア 休日急病診療及び平日夜間診療に関する事。

イ 生活習慣病予防対策に関する事。

ウ 各種がんの早期発見、早期予防の推進に関する事。

エ 健康づくりに関する事。

オ 健康相談及び健康教育に関する事。

カ 健康管理施設の維持管理に関する事。

キ その他この法人の目的を達成するために必要な事業

(4) 市との関係

昭和53年4月に市の健康管理施設の管理等を目的として財団法人春日井市健康管理センターが設立され、基本財産の800万円及び運用財産の200万円は本市が全額を出捐している。

平成2年11月に財団法人春日井市健康管理事業団に名称変更し、平成18年度から春日井市健康管理センター及び保健センターの指定管理者となった。

平成 23 年 11 月に公益財団法人春日井市健康管理事業団に移行し、平成 26 年 6 月から春日井市総合保健医療センターの指定管理者となった。

2 事業状況

本市の公の施設である総合保健医療センターと保健センターの指定管理者の指定を受けて管理運営を行っており、指定期間は平成 32 年 3 月 31 日までである。

指定管理業務として、総合保健医療センターでは休日・平日夜間急病診療、健診事業、健康づくり事業、施設管理等を行い、保健センターでは健診事業、健康づくり事業、貸館事業、施設管理等を行っている。

主な業務の実績は、次のとおりである。

(1) 休日・平日夜間急病診療業務

休日及び平日の夜間における急病患者に適切な医療を提供する。

区 分	場 所	平成 28 年度		平成 27 年度	
		日数	人数	日数	人数
土曜日	総合保健医療センター	50 日	1,401 人	51 日	1,436 人
日曜日・祝休日及び 年末年始		71 日	10,573 人	71 日	10,069 人
平日夜間		244 日	1,947 人	244 日	1,667 人
合 計		365 日	13,921 人	366 日	13,172 人

(2) 健診事業

疾病の早期発見及び疾病予防に対する意識の向上を図る。

区 分	場 所	平成 28 年度		平成 27 年度	
		回数	人数	回数	人数
人間ドック	総合保健医療センター	241 回	9,566 人	241 回	8,781 人
脳ドック		241 回	1,070 人	241 回	1,135 人
骨密度検査(人間ドック受診時)		241 回	4,501 人	241 回	3,588 人
特定健診・後期高齢者健診(人間ドック受診時)		241 回	6,730 人	241 回	6,344 人
骨密度検査		12 回	176 人	12 回	202 人
乳がん検査		98 回	2,738 人	96 回	1,970 人
乳がん検査(医師会依頼による乳房X線撮影)		45 回	621 人	49 回	765 人
子宮がん検査		98 回	1,879 人	48 回	1,217 人
基本健診		238 回	3,027 人	240 回	2,704 人
生活習慣予防健診		11 回	11 人	14 回	16 人
ヤング健診		総合保健医療センター	190 回	554 人	197 回
	保健センター	6回	240 人	6回	294 人
特定健診	総合保健医療センター	84 回	239 人	91 回	231 人
	保健センター	6回	411 人	6回	411 人

健診受診者に対し結果の説明及び保健指導を行い健康管理の意識の向上を図る。

区 分	場 所	平成 28 年度		平成 27 年度	
		人数	人数	人数	人数
人間ドック結果説明	総合保健医療センター	9,564 人		8,779 人	
人間ドック個別指導		701 人		786 人	
脳ドック個別指導		250 人		342 人	
保健指導		3,328 人		2,886 人	
ヤング健診個別指導	総合保健医療センター	29 人		51 人	
	保健センター	12 人		14 人	
特定保健指導	総合保健医療センター	748 人		1,066 人	
	保健センター	46 人		54 人	

(3) 健康づくり事業

健康の維持、回復及び増進を支援し、健康で明るい地域社会の形成に寄与する。

区 分	場 所	平成 28 年度		平成 27 年度	
		回数	人数	回数	人数
体力測定	保健センター	90 回	830 人	103 回	787 人
体力測定個別指導		76 回	281 人	74 回	326 人
事後支援講習会		451 回	23,636 人	467 回	23,564 人
健康づくり講座	総合保健医療センター	212 回	5,855 人	118 回	4,098 人
	保健センター	447 回	12,110 人	336 回	9,988 人
健康マイスター養成講座	総合保健医療センター	1 回	33 人	1 回	33 人

(4) 貸館事業

スポーツ、教育を通じて心身ともに健康的な生活を送るための活動を支援する。

- ・運動訓練室 546.44 m²
- ・大会議室 100 席 など

区 分	平成 28 年度	平成 27 年度
貸館事業利用者数	45,789 人	18,647 人

※ 平成 28 年度より公用及び健康づくり事業での利用者数を含む。

3 決算状況

事業団の平成 27・28 年度の貸借対照表（第 1 表）、正味財産増減計算書（第 2 表）は次のとおりである。

第1表 貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位：円)

科 目	平成28年度	平成27年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金・預金	124,623,183	124,761,541	△ 138,358
未収金	29,636,349	43,364,621	△ 13,728,272
貯蔵品	3,847,271	4,324,608	△ 477,337
流動資産合計	158,106,803	172,450,770	△ 14,343,967
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産預金	8,000,000	8,000,000	0
基本財産合計	8,000,000	8,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	192,561,012	167,561,012	25,000,000
特定資産合計	192,561,012	167,561,012	25,000,000
(3) その他固定資産			
工具・器具及び備品	8,685,312	8,127,170	558,142
工具・器具及び備品減価償却累計額	△ 6,226,151	△ 6,574,720	348,569
その他固定資産合計	2,459,161	1,552,450	906,711
固定資産合計	203,020,173	177,113,462	25,906,711
資産合計	361,126,976	349,564,232	11,562,744
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	131,614,427	145,276,650	△ 13,662,223
前受金	197,100	200,700	△ 3,600
預り金	3,263,334	3,464,141	△ 200,807
流動負債合計	135,074,861	148,941,491	△ 13,866,630
2 固定負債			
退職給付引当金	197,337,425	172,337,425	25,000,000
固定負債合計	197,337,425	172,337,425	25,000,000
負債合計	332,412,286	321,278,916	11,133,370
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
春日井市補助金等	1,861,476	727,812	1,133,664
春日井市出資金	8,000,000	8,000,000	0
指定正味財産合計	9,861,476	8,727,812	1,133,664
(うち基本財産への充当額)	(8,000,000)	(8,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2 一般正味財産	18,853,214	19,557,504	△ 704,290
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	28,714,690	28,285,316	429,374
負債及び正味財産合計	361,126,976	349,564,232	11,562,744

第2表 正味財産増減計算書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

(単位：円)

科 目	平成28年度	平成27年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	3,126	1,680	1,446
基本財産受取利息	3,126	1,680	1,446
② 特定資産運用益	16,756	53,141	△ 36,385
特定資産受取利息	16,756	53,141	△ 36,385
③ 事業収益	192,723,226	184,302,764	8,420,462
休日・平日夜間急病診療収益	118,860,286	112,565,349	6,294,937
健診事業収益	73,862,940	71,737,415	2,125,525
④ 受取補助金等	674,280,452	679,988,399	△ 5,707,947
春日井市補助金	84,795,382	91,342,572	△ 6,547,190
春日井市指定管理料	589,147,342	588,472,919	674,423
受取補助金等振替額	337,728	172,908	164,820
⑤ 雑収益	1,966	37,366	△ 35,400
雑収益	1,966	37,366	△ 35,400
経常収益計	867,025,526	864,383,350	2,642,176
(2) 経常費用			
① 事業費	674,415,738	661,857,118	12,558,620
(休日・平日夜間急病診療)	179,008,245	182,602,969	△ 3,594,724
(健診事業)	493,469,819	477,353,704	16,116,115
(貸館事業)	1,937,674	1,900,445	37,229
② 管理費	193,311,877	202,306,726	△ 8,994,849
(事務管理費)	193,311,877	202,306,726	△ 8,994,849
経常費用計	867,727,615	864,163,844	3,563,771
当期経常増減額	△ 702,089	219,506	△ 921,595
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	2,201	1	2,200
工具・器具及び備品除却損	2,201	1	2,200
経常外費用計	2,201	1	2,200
当期経常外増減額	△ 2,201	△ 1	△ 2,200
当期一般正味財産増減額	△ 704,290	219,505	△ 923,795
一般正味財産期首残高	19,557,504	19,337,999	219,505
一般正味財産期末残高	18,853,214	19,557,504	△ 704,290
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	1,471,392	900,720	570,672
受取春日井市補助金等	1,471,392	900,720	570,672
一般正味財産への振替額	337,728	172,908	164,820
一般正味財産への振替額	337,728	172,908	164,820
当期指定正味財産増減額	1,133,664	727,812	405,852
指定正味財産期首残高	8,727,812	8,000,000	727,812
指定正味財産期末残高	9,861,476	8,727,812	1,133,664
III 正味財産期末残高	28,714,690	28,285,316	429,374